

郵政民営化委員会（第73回）議事要旨

日時：平成23年12月21日（水） 8：00～12：00

場所：内閣府本府5階特別会議室

（委員4名出席）

1. 日本郵政グループ各社の経営状況に関する意見交換

（日本郵政グループ各社7名出席）

主なテーマ

- ・ 中間決算の概要
- ・ 事業価値を高めるための戦略
- ・ 業務・財務の健全性確保への取り組み
- ・ 財務情報・経営情報の透明性確保と適時開示
- ・ 継承した資産・事業への対応状況
- ・ 人材戦略
- ・ IT戦略
- ・ 「ゼロ連結」へのその後の取り組み
- ・ 宅配便（ゆうパック）事業の現状と将来展望
- ・ 郵便引受数の減少への対策
- ・ 郵便局ネットワークの強みを活かすための取り組み
- ・ 民営化で利便性が低下したとの顧客苦情に対する取り組み
- ・ 職員の能力向上や外部有能人材の登用についての取り組み
- ・ 保険商品販売事業の収益性について
- ・ 資金運用リスク
- ・ 新商品戦略の現状
- ・ 他の民間生保会社の法人向け商品の販売受託等の新商品・新サービス
- ・ 保険金不払い問題への対策及び内部管理体制の整備・強化の現況

2. 日本郵政グループへの監督状況に関する意見交換

（総務省2名、金融庁1名出席）

主なテーマ

- ・ 各会社に対する監督状況
- ・ ゆうちょ銀行とかんぽ生命の日本国債大量保有のリスクに対する監督官庁としての考え方
- ・ 事業持株会社の傘下に金融子会社2社を保有する「改革法」の枠組みと今後の方向性
- ・ 政権交代による各会社への監督方針への影響

3. 委員間討議

日本郵政グループ各社および監督官庁との意見交換を踏まえ、24年3月提出予定の意見書の記載内容について討議を実施した。

以上